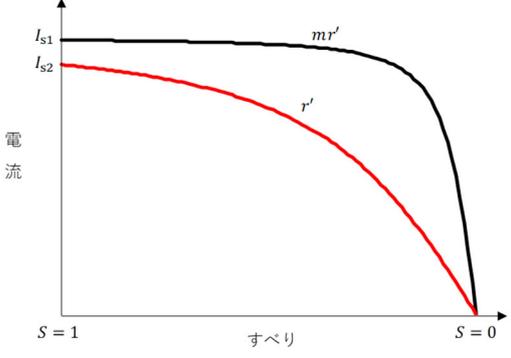
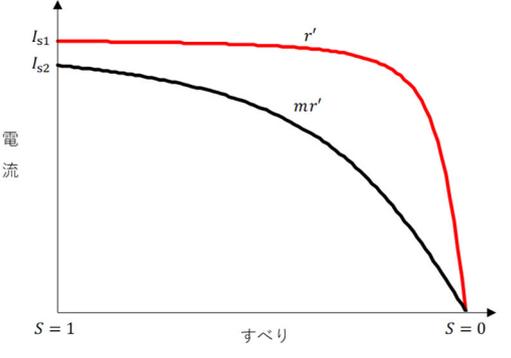
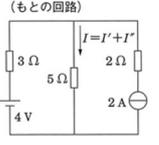
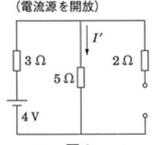
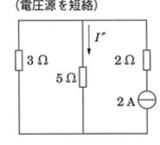
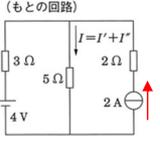
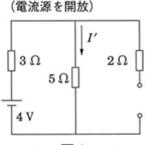
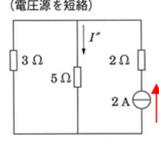


発生刷数	頁数 位置	正誤内容	
		誤	正
1 刷 下 か ら 15 行 目	p.147	ただし、指示値がマイナスを示す場合は、 <u>符号をプラスに直してから足し合わせる必要があることに注意</u> しましょう。	ただし、指示値がマイナスを示す場合は、 <u>その電力計の電圧コイルの極性を逆にして、得られた値にマイナスをつけます</u> 。
〃	p.149 9 行 目	しかし、負荷から電力を供給することはないので、電圧コイルの極性を逆にして、正の値に振れるように調整をします。	これでは電力計が逆に振れて指示値が読み取れません。そこで、電圧コイルの極性を逆にして、読み取った指示値を負の値として計算するのです。
2 刷 15 ~ 16 行 目	p.141	つまり、 Δ 結線において線間電圧が・・・分かれば、Y 結線はその逆に・・・	つまり、Y 結線において線間電圧が・・・分かれば、 Δ 結線はその逆に・・・
3 刷 図 4	p.215		
〃	P66 図 2	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(もとの回路)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(電流源を開放)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(電圧源を短絡)</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">図 2</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(もとの回路)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(電流源を開放)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(電圧源を短絡)</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">図 2</p>